

私は日本共産党を代表しまして、議案第1号新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について、反対の立場で討論いたします。

日本共産党は特措法の行政罰について、新型コロナへの対策で自治体、保健所の業務が逼迫している時に、罰則の運用を求められてしまったら、その足を引っ張り感染症対策そのものを遅らせてしまう、そういう危惧の声が上がっていると、その上で感染症対策で必要なのは、納得のもとでみんなが協力し、さらにその協力をして暮らしが追い詰められず、事業が潰れることもないという安心だ、とし反対しております。

よって、この部分が盛り込まれた改正であることから、議案第1号新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について反対といたします。